
[た よ り]

福岡県支部だより

東 泰宏

福岡県透析医会の歴史は古く、その前身である福岡県血液透析施設協議会は昭和52年1月に設立されました。

透析医療に対する啓蒙、会員の知識の向上、医療従事者の教育研修、患者組織との協力等を目的に長年にわたり様々な困難の中で活動を続けて参りました。

透析黎明期、特に外シャント・スタンダードキールの時代までは血栓除去や膜の破裂に悩まされ、腎性貧血や低栄養に加え消化管出血等を繰り返す患者に主治医は筆舌に尽くしがたい苦勞をしたと聞いております。

透析技術の進歩、透析機器や器材の進歩などにより血液透析の成績は飛躍的に向上し、透析医療の社会的評価は確固たるものとなり、医療における貢献度は誰もが認めるところとなりました。

高齢化社会の到来による医療費の増大と医療財源の不足等を理由に医療費の圧縮が図られ、平成6年には大幅な保険改定が行われ、検査料の包括に続き外来血液透析が包括化されました。

平成7年1月福岡県血液透析施設協議会は福岡県透析医会に名称変更し、規約等も改正し組織も改め再出発致しました。すなわち施設の理事長あるいは院長で組織されていた会が、「福岡県医師会会員で透析医療に従事する医師で構成する。」という、より開かれた会として多くの透析医が入会できるようになりました。このような状況の中で会員の長年の念願であり、歴代の会長が地道に努力を続けてこられた県医師会の専門医会入会の機運が高まり、福岡県の血液透析の草分け的存在であり、県医師会専務理事をされていた中村定敏先生をはじめ多くの先生方のご尽力と当時の福岡県医師会の松田一夫会長のご英断により、ようやく

福岡県透析医会の専門医会入会が認められました。

福岡県医師会の中で透析医療という重要な医療分野を担う専門医会としての自覚のもとに、医師会活動に協力し、また日本透析医会の支部としての活動、腎疾患患者団体との交流協力に努めて参りました。

昭和62年1月の10周年、平成9年1月の20周年にはそれぞれ盛大な記念行事が行われ、2回ともに記念誌を発行しました。

済生会八幡総合病院院長 合屋忠信先生の特別講演「血液透析、CAPD、腎臓移植の選択」では末期腎不全患者の治療について、本邦あるいは福岡県の歴史と病院の治療成績の報告がありました。20周年記念に最も適した講演であり、記念誌『歴代会長報告 福岡県における腎疾患治療、施設紹介』とあいまって福岡県の腎疾患治療の歴史と現状、今後の課題や抱負を物語るものと自負しています。

次頁に福岡県透析医会の歴史と役員名簿をお示しし、参加施設数の推移も記載しています。平成11年1月より現在の役員構成で会務の執行に携わっております。会則で役員の任期は2年とするが、再任は妨げないとしています。表の如く会長は3代以後2年で交代しています。長所・短所はありますが、副会長やベテランの理事、監事に支えられてスムーズな運営が行われています。

年一回の定時総会の折には特別講演も併せて行っています。加古川の肝炎の発生、結核や院内感染など、その時期の社会的問題あるいは会員のニーズに合わせて学術講演会などを開催し、医師やコメディカルの知識の向上に役立てています。

早い時期より透析に携わるもの同士の研究会も持た

れていましたが、中でも福岡市の透析懇話会は年2回開催されすでに24回になります。

済生会八幡総合病院の合屋先生を中心に、昭和49年3月に始められた北九州透析懇話会は3カ月に1度（現在年3回）開催され、施設紹介に続き、わが国の透析関係で活躍中の有名な先生方に講演をお願いしております。コメディカルを含めて参加者は250~300名で、福岡県のみならず県外からの参加者も多く、今回で98回を迎えます。

第45回日本透析医学会学術集会・総会が福岡赤十字病院の藤見惺副院長を会長として、平成12年6月

16日（金）より18日（日）の3日間にわたりアクロス福岡、マリンメッセ福岡等を会場として開催されることになりました。福岡県透析医学会としては非常に喜ばしいことであり、全面的にバックアップしたいと会員一同はりきっております。

できるだけたくさんの先生方やコメディカルの方々が全国から参加くださるようお待ちしております。

介護保険がいよいよ4月より施行されますが、たとえば透析前後で大きく身体状況が変化する透析患者さんの場合の介護度の判定、送迎の問題は重要であり緊急に対応すべきことだと思います。また老健や特老、

福岡県血液透析施設協議会役員名簿

年 度	S 52~53		S 54~55		年 度	S 56~57	
施設数	36		41		施設数	47	
会 長	江 本 侃 一	浜の町病院	江 本 侃 一	浜の町病院	会 長	中 村 定 敏	北九州クリニック
幹 事	中 村 定 敏 合 屋 忠 信 小 宮 俊 秀 後 藤 宏 一 郎 飯 田 收 井 手 道 雄 許 斐 儀 七 郎	北九州クリニック 済生会八幡総合病院 小倉記念病院 後藤クリニック 飯田泌尿器医院 聖マリア病院 大博多クリニック	中 村 定 敏 合 屋 忠 信 小 宮 俊 秀 後 藤 宏 一 郎 飯 田 收 井 手 道 雄 許 斐 儀 七 郎	北九州クリニック 済生会八幡総合病院 小倉記念病院 後藤クリニック 飯田泌尿器医院 聖マリア病院 大博多クリニック	副会長	江 本 侃 一	浜の町病院
					理 事	合 屋 忠 信 松 村 俊 彦 小 宮 俊 秀 藤 見 惺 後 藤 宏 一 郎 小 野 慶 治 井 手 道 雄 松 尾 治 之 飯 田 收	済生会八幡総合病院 掖済会門司病院 小倉記念病院 福岡赤十字病院 後藤クリニック 小野外科クリニック 聖マリア病院 松尾内科病院 飯田泌尿器医院
監 事	原 田 源 吾 松 村 俊 彦	福岡赤十字病院 掖済会門司病院	原 田 源 吾 松 村 俊 彦	福岡赤十字病院 掖済会門司病院	監 事	高 橋 尚 重 松 勝	高橋クリニック 重松クリニック
歴 史	S52.1 福岡県血液透析施設協議会発足 S53.6 福岡市の長期渇水				S57.1 設立5周年 記念祝賀会		
年 度	S 58~59		S 60~61		S 62~63		
施設数	53		51		50		
会 長	後 藤 宏 一 郎	後藤クリニック	合 屋 忠 信	済生会八幡総合病院	藤 見 惺	福岡赤十字病院	
副会長	飯 田 收	飯田泌尿器医院	藤 見 惺	福岡赤十字病院	市 丸 喜 一 郎	王子病院	
理 事	合 屋 忠 信 市 丸 喜 一 郎 林 幹 雄 中 村 定 敏 藤 見 惺 江 本 侃 一 重 松 勝 松 尾 治 之 井 手 道 雄	済生会八幡総合病院 黒崎クリニック 南小倉病院 北九州クリニック 福岡赤十字病院 浜の町病院 重松クリニック 松尾内科病院 聖マリア病院	市 丸 喜 一 郎 林 幹 雄 木 村 耕 三 江 本 侃 一 後 藤 宏 一 郎 木 村 耕 太 郎 井 手 道 雄 飯 田 收 古 賀 伸 彦	黒崎クリニック 南小倉病院 木村クリニック 福岡胃心クリニック 後藤クリニック コウケン医院 聖マリア病院 飯田泌尿器医院 古賀病院	木 村 耕 太 郎 合 屋 忠 信 藤 永 三 千 代 木 村 耕 三 佐 田 禎 造 後 藤 宏 一 郎 今 立 俊 一 古 賀 伸 彦 南 浩	コウケン医院 済生会八幡総合病院 八幡クリニック 木村クリニック 佐田内科循環器科病院 後藤クリニック 久留米第一クリニック 古賀病院 久留米第一病院	
監 事	木 村 耕 太 郎 中 嶋 信 行	コウケン医院 鯉田診療所	中 嶋 信 行 福 満 東 馬	鯉田診療所 福満クリニック	中 嶋 信 行 福 満 東 馬	鯉田診療所 福満クリニック	
歴 史			S61.4 『わかりやすい腎臓移植』発刊 S61.7 九州CAPDセミナー開催 S62.1 10周年記念誌発刊		S63.3 臨床工学士 講習会		

年度	H1～2		H3～4		H5～6		
施設数	64		66		69		
会長	市丸喜一郎	王子病院	佐田 禎造	佐田内科循環器科病院	南 浩	久留米第一病院	
副会長	佐田 禎造	佐田内科循環器科病院	南 浩	久留米第一病院	木村 耕三	木村クリニック	
理事	中 俣 友 睦 木村 耕三 藤 永 三千代 後藤 宏一郎 南 浩 今立 俊一 服部 文忠 藤 見 惺 古賀 伸彦	小倉城野クリニック 木村クリニック 八幡クリニック 後藤クリニック 久留米第一病院 久留米第一クリニック 長尾病院 福岡赤十字病院 古賀病院	中 俣 友 睦 市丸 喜一郎 木村 耕三 藤 永 三千代 東 泰 宏 後藤 宏一郎 合屋 忠信 今立 俊一 浜中 保男 服部 文忠 藤 見 惺 本村 謙一	小倉城野クリニック 王子病院 木村クリニック 八幡クリニック 東和病院 後藤クリニック 済生会八幡総合病院 久留米第一クリニック 浜の町病院 長尾病院 福岡赤十字病院 聖マリア病院	東 泰 宏 佐田 禎造 今立 俊一 木村 耕太郎 杉 健三 藤 永 三千代 服部 文忠 後藤 宏一郎 合屋 忠信 藤 井 光正 市丸 喜一郎 藤 見 惺	東和病院 佐田内科循環器科病院 久留米第一クリニック コウケン医院 杉循環器内科医院 八幡クリニック 長尾病院 後藤クリニック 済生会八幡総合病院 船場クリニック 王子病院 福岡赤十字病院	
監事	合屋 忠信 浜中 保男	済生会八幡総合病院 浜の町病院	藤 見 惺 市丸 喜一郎	福岡赤十字病院 王子病院	東 泰 宏 佐田 禎造	東和病院 佐田内科循環器科病院	
歴史	H2.6 福岡県臨床工学会発足 H2.10 福岡県腎臓バンク発足 H2.12 福岡県腎臓バンク設立						
年度	H7～8		年度	H9～10		H11～12	
施設数	71		施設数	85		87	
会長	木村 耕三	木村クリニック	会長	木村 耕太郎	コウケン医院	東 泰宏	東和病院
副会長	木村 耕太郎	コウケン医院	副会長	東 泰 宏 今立 俊一	東和病院 今立内科クリニック	今立 俊一 隈 博政	今立内科クリニック くま腎クリニック
理事	藤 見 惺 浜中 保男 後藤 宏一郎 服部 文忠 合屋 忠信 市丸 喜一郎 藤 永 三千代 藤 井 光正 本村 謙一 今立 俊一 杉 健三 東 泰 宏	福岡赤十字病院 浜の町病院 後藤クリニック 長尾病院 済生会八幡総合病院 王子病院 八幡クリニック 船場クリニック 聖マリア病院 久留米第一クリニック 杉循環器内科医院 東和病院	理事	木村 耕三 市丸 喜一郎 合屋 忠信 藤 永 三千代 長谷川 治 後藤 宏一郎 服部 文忠 隈 博政 武藤 庸一 藤 見 惺 杉 健三 南 浩 吉武 信行	木村クリニック 王子病院 済生会八幡総合病院 八幡クリニック 医師ヶ丘クリニック 後藤クリニック 長尾病院 くま腎クリニック 福岡市民病院 福岡赤十字病院 杉循環器内科医院 久留米第一病院 吉武泌尿器科医院	木村 耕太郎 木村 耕三 長谷川 治 市丸 喜一郎 小野山 薫 合屋 忠信 高山 一生 服部 文忠 南 浩 後藤 宏一郎 杉 健三 吉武 信行 藤 見 惺 武藤 庸一 藤 永 三千代	コウケン医院 木村クリニック 医師ヶ丘クリニック 王子病院 新日鐵八幡記念病院 済生会八幡総合病院 高山病院 長尾病院 久留米第一病院 後藤クリニック 杉循環器内科医院 吉武泌尿器科医院 福岡赤十字病院 福岡市民病院 八幡クリニック
監事	佐田 禎造 南 浩	佐田内科循環器科病院 久留米第一病院	監事	南 浩 木村 耕三	久留米第一病院 木村クリニック	木村 耕太郎 木村 耕三	コウケン医院 木村クリニック
歴史	H7.1 福岡県透析医会に名称変更 H7.1 阪神淡路大震災 H7.7 県医師会専門医入会 H8.10 九州・沖縄ブロックセンター		歴史	H9.1 20周年記念誌発刊			

療養型病床群における抗癌剤については一部認められています。免疫抑制剤やエリスロポエチン等、維持療養として必要不可欠の高額な医薬品の使用が是非とも認められ、身体のみならず、精神的にも社会的にも苦しんでいる透析患者さんが安心して入院・入所できるようにすべきだと思います。

コンピューター西暦2000年問題も無事に過ぎたようですが、この機会に作られた色々な災害の場面に対応できる危機管理、あるいは災害対策および会員間の

連絡網を今後も大いに活用し、万一の場合に備えたいと思います。

最後になりましたが、透析医療に対する国民の高い評価と信頼の中で、各県の透析医会と日本透析医会の組織作りおよび連携がさらに進められ、学術的進歩とあいまって日本医学会の加盟団体として1日も早く認められることを会員一同期待し、またこの規制緩和の中で透析医の念願である標榜科目の許可が得られることを期待しています。